



団地管理組合法人加古川グリーンシティ
 管理組合広報委員会
 グリーンシティ自治会
 管理事務所 ☎425-6852
 ホームページ <http://www.greencity.gr.jp/>
 メールアドレス kanrikumiai@greencity.gr.jp

管理組合について 第7回. 管理会社との関係

マンション管理会社は一般的にはよく知られておらず、管理員を派遣している会社かな?とと思っている人も多いでしょう。管理会社はマンションにとって実はとても大きな存在です。マンション内がいつもきちんと清掃されていて、設備等のメンテナンスが行き届いているのは、管理会社がちゃんと仕事をしているからと言えます。

マンション管理組合と管理会社の関係はあくまで対等です。しかし、永住志向が少なかった以前と比べ、マンションでの永住志向が強まっている中、区分所有者が管理会社の仕事の質やコストへ向ける目はだんだん厳しくなっています。

法的には2001年にマンション管理適正化法が施行され、管理組合(区分所有者)を支援する制度が整いました。両者の関係は、本質的には管理組合が管理委託費を支払って管理会社のサービスを購入するという、ビジネスライクな契約関係ですが、管理組合と管理会社は、正当なサービスに対しては正当な対価を支払いお互いがよりよいパートナーとなることを目指しながら協力し合い、管理組合運営を行うよう、努めています。



参考資料:「マンション管理組合入門」ホームページから一部引用

修繕委員会からのお知らせ 停電のお知らせ

関西電力による各棟電気室の変圧器取替え工事に伴い、以下の日程で停電を伴う作業が行われる予定です。



A棟	3月9日(火)
B、C、G棟	3月10日(水)
D棟	3月11日(木)
E、F棟	3月12日(金)

*各棟午後1時から午後4時30分までの予定(工事が終わり次第送電されます)

- ・停電中はエレベーターが使用できません
 - ・水道が断水します
 - ・電化製品のタイマー設定等がリセットされる場合がありますので、再設定をお願いします
 - ・3月10日の停電作業中は、B、C、G以外の棟でもインターネットが使用できません
- 工事中は、ご協力をお願いします。

第25期事業計画について

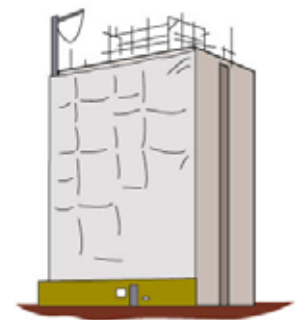
- 第24期管理組合通常総会にて承認された事業計画
- ・各棟自動火災報知設備および、管理事務所内受信機副盤改修について
 - ・長期修繕計画に基づく自動火災報知設備感知器取替えについて
 - ・消防法一部改正に伴う、住宅用火災警報器設置について
- を修繕委員会にて検討しております。進捗状況を随時お知らせします。何か不明の点がありましたら連絡をお願いします。



大規模修繕実行委員会からのお知らせ

自転車置場の改修・増設のお知らせ

- 既設自転車置場を以下のように改修します
 - 屋根板、腰板の更新(A棟、B棟は更新済み)
 - 屋根支柱の腐食部補強工事、風対策の支柱の増設工事
- 屋根付自転車置場を以下の場所に増設します
 - A棟 現在の自転車置場の北側(並列)
 - B棟 現在の自転車置場の非常階段付近
 - C棟 玄関前東側の自転車収納ラック部
 - D棟 玄関前西側生垣側に約1.5m幅で既設自転車置場間(非常階段出入口は除外)
 - E棟 玄関前西側ゴミステーション側に約1.5m幅で機械室間
 - F棟
 - 既設自転車置場を東側に約1.5m延長
 - 玄関前東側防火水槽側



第二期工事でも外部足場が設置され本格的に工事が実施されています。ご理解、ご協力をお願いします。

みんなでやろう「生活防災」

「防災」とは、「被害をできるだけ出さない・被害をできるだけ小さくする」ということや「効果的な災害対応を行って、被害の拡大を抑え、早く社会を安定させる」等の意味があります。しかし、一般人の私たちにとって「防災」とは、何をどのようにすれば良いのでしょうか？

そこで、グリーンシティ防災会では「防災活動」を特別な活動にしてしまうのではなく、私たちの日常生活の「**利便性**」と「**危険回避**」の両方で恩恵を得られるような「防災活動」にすることができないかを考えました。

そのひとつの答えとして「**災害対策のためだけに活動するのではない**」というところに行き着いたのです。

それが「**生活防災**」というものです。この「生活防災」は京都大学防災研究所の矢守克也教授が研究し推奨されていることでもあります。

生活防災の基本は、自分が「できることから」「関心のあることから」はじめることです。防災を自分の生活習慣から引き離さないように位置付け、他から独立させた特別な活動にしないことです。言い換えれば「普段の生活の中に防災を組み込むことを考える」ということです。それは、個々が持つ生活サイクルの中にある仕事・家事・勉強・福祉・環境・趣味・レジャー・スポーツ等の中に組み込むことです。

災害はどうしても「非日常的な出来事」なので、多くの人は「防災対策に真剣に取り組めていない」のが現状のようです。災害がどこかで発生すれば、あわてて地震保険に加入したり、非常食を買ったり、懐中電灯を買う等の、一時的な備えを行う人が多いのも事実です。ですから防災を普段から自分の生活の延長線上に置き、日常的なものにしてしまうことが大切です。普段の生活の利便さに「組み込む」「置き換える」ことで、非日常的な災害時や緊急時の活動だけと考えることです。

そうすることで、防災を「意識しない・意識させない」で自然に「防災と共存ができる」ということになります。

そのためには、チームで、みんなで一緒にやるのが大切なのです。みんなでやれば、すごく楽しいし、他の人と話すことで、自然と自分の知識や技術もスキルアップします。その結果「自分を守り、自分の大切な人を守ること」につながっていくのです。そのように考えると、地域でのお祭り等のイベントは、素晴らしい防災訓練といえるでしょう。

また、単発的に行うのではなく、繰り返し行うことに意味があります。毎年、毎月、毎週、毎日行うことで、

自分や地域の生活文化になっていきます。それが習慣になると自然に考え、動けるようになると思うのです。

具体的には、自分の生活に定着させる方法として色々なものがあります。少しだけ例をあげてみましょう。

まずは、住居内の整理・整頓です。それができれば、日常生活が快適に過ごせ、地震の時には、落下物の防止や避難路確保ができます。

家庭内のコミュニケーションも重要

なんといっても「**家族内でのあいさつは必需品**」ですね。

普段からあいさつや会話があれば「家族の行き先や居場所の確認」ができ、災害時には安否確認をする上で、負担軽減になります。



散歩や買い物等では、地域を知ることができ、健康増進につながります。その効果として、危険箇所の把握や、「緊急時の利用資源(自販機の場所・コンビニ等)」の確認にもなります。

また、お風呂の水を流さずにおくと普段では洗濯水の確保になり、災害時にはトイレの水確保にもなります。結果として水道代が安くなる効果も得られます。

地域内のコミュニケーションも重要

ご近所の方とのあいさつは、地域コミュニティの強化や防犯力の向上になります。何より、あいさつがあると楽しいまちができあがり、毎日がワクワクします。その習慣は、災害時には共助の基盤となり、初動体制の構築が自然とできあがっていくことになります。発災時の混乱の中で一分一秒をあらそう時に、どこの誰かもわからず「**どちら様でした?**」ではなく、即座に助け合う行動ができます。また、知恵を出し合って企画するお祭りやイベント等は、長期的な生活文化の形成となり、みんなで行うことが楽しいという文化が根付いていきます。

地域での防災訓練の取り組みは「**こんなことでも良い!**」のです。

迷惑駐車対策は、緊急車両の進入路確保になり、災害時は道路閉塞防止や避難路の確保になります。

ゴミ出しは、ゴミの減量、資源の再利用、環境保全になり、災害時は廃棄物処理等の分別作業の軽減に役立ちます。

みなさんも自分に合った「生活防災」を考えてみませんか。そして、はじめてみませんか。

次回も「生活防災」を掲載します。お楽しみに!

(参考引用文献：防災人間科学・矢守克也教授著)



自治会からのお知らせ 余裕あり！まだ間に合います！

先月号と各戸配布で案内しました「防災バスツアー」の参加人数に、まだ余裕があります。参加したいけど「知らない人ばかりやし、恥ずかしいな〜！」と躊躇しているあなた！ぜひ参加してみてください。グリーンの人々楽しい人ばかりですよ！

防災バスツアー参加者継続募集

阪神・淡路大震災から15年！忘れかけている防災についてもう一度考えてみませんか？

来る2月20日(土)グリーンシティ防災会とコラボして「防災バスツアー」を以下のとおり実施します。兵庫県の「走る県民教室」と淡路くにうみ協会の「淡路誘客支援事業」の助成金を活用し、大型バスをチャーターして「人と防災未来センター」と「北淡震災記念公園」(野島断層保存館)を見学します。途中淡路サービスエリアの「ハイウェイオアシス」で豪華な？食事をします。参加希望の方は管理事務所に申し込んでください。



「防災バスツアー」実施要領

開催日：平成22年2月20日(土)

参加資格：グリーンシティ居住者

(小学生以下は保護者同伴)

募集人数：35名(先着順)

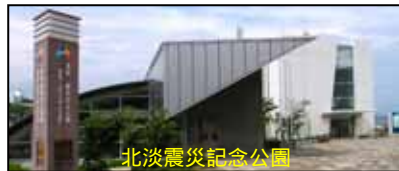
参加費用：2000円/人

申込み先：管理事務所(425-6852)

申込期限：2月18日(木)午後6時まで



11月~2月限定
昼食メニュー タイムスケジュール



8:30	グリーンシティ出発
9:30~11:00	人と防災未来センター見学
11:50~12:50	淡路サービスエリアで昼食
13:30~14:30	北淡震災記念公園見学
15:45	グリーンシティ到着

らく？はや！メニュー

まだまだ寒~いこの季節、やっぱり温かいものが恋しくなります。今月はパパッとできる、あつあつの副菜、下ごしらえいらずの豆腐を使って、具たくさん『豆腐と豚ひき肉の豆乳スープ』の紹介です。

『豆腐と豚ひき肉の豆乳スープ』〔材料(2人分)〕

木綿豆腐・・・1丁(約200g)

豚ひき肉・・・80g

豆乳(成分無調整)・・・1カップ

白すりごま・・・大さじ1

サラダ油・・・大さじ1/2

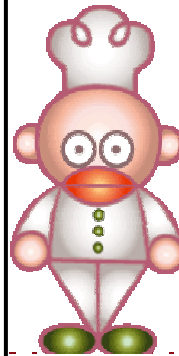
酒・・・大さじ1/2

塩・・・小さじ1/2

ラー油・・・適宜



〔作り方〕



鍋にサラダ油を入れ中火で熱し、ひき肉を入れてほぐしながら炒める。肉の色が変わったら、酒と水1カップを順に加える。煮立ったら塩を加えて混ぜ、火を弱めてふたをし、5分ほど煮る。豆腐を1.5cm角に切って加える。ひと煮して、豆乳、白すりごまを加え、再び煮立ったら器に盛って、ラー油を適宜かける。

小学校PTAからのお知らせ

<平成21年度PTA・少年団地区総会のお知らせ>

日時：3月6日(土)午後6時から

場所：集会所ホール

少年団からのお知らせ

1月24日(日)ジョイプラザでお楽しみ会を開催しました。みんなで楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

<廃品回収のお知らせ>






月日：2月20日(土)雨天 21日(日)

場所：各棟ゴミステーション

前日から出さずに当日の朝8時までに出してください。ご協力よろしくお願ひします。



ご意見、ご要望などをどしどしお書きください。(ご記名をお願いします)

3月											2月																
14日	13日	12日	11日	10日	9日	8日	7日	6日	5日	4日	3日	2日	1日	28日	27日	26日	25日	24日	23日	22日	21日	20日	19日	18日	17日	16日	15日
			燃えるごみ収集日	燃えないごみ収集日		燃えるごみ収集日				燃えるごみ収集日	かん収集日		燃えるごみ収集日				燃えるごみ収集日	ペットボトル・紙・衣類収集日		燃えるごみ収集日		防災バスツアー		燃えるごみ収集日	びん収集日		燃えるごみ収集日
																											
大規模修繕合同委員会							広報委員会	専門部長会	管理事務所研修会のため休務					修繕委員会	自治会役員会							理事会					

じゅんぽうの朝日まっしゅー

“なかよしひろば” 開催

日 時：2月27日(土)
 午前9時30分～12時
 場 所：集会所ホール
 2時間半、自由に使ってください。

こんな意見がありました

生活音以外に子どもさんのドンドン、バタバタという足音がうるさくて困っています。うるさくしているつもりは無くても、階下には騒音です。親が注意して、お互いが気遣いあって生活したいものです。 C棟居住者
 「グリーンだより」のマンガとクイズおもしろいです。 C棟居住者

ごみの出し方が変わります

4月から「紙パック」「雑がみ」「蛍光灯」「乾電池」の分別収集が始まります。それに伴い、ペットボトル・紙・衣類の収集日には、「雑がみ」「紙パック」が追加され、粗大ごみの収集日には「蛍光灯」「乾電池」が追加されます。
 詳細は「広報かこがわ」3月号に小冊子が添付されますので、ご確認ください。



1月のニューフェイス

B さん

先月号の正解

正解： 3敗(参拜)
 10円玉と5円玉

正解者17名の内、厳正な抽選の結果5名の方に図書カードを贈呈します。

by 南雲風助(なくもふうすけ)

今月のクイズ

ふとった布団って どんな生き物?
 暗号クイズ。「日土金木月」 冷蔵庫から消えたのは何?

応募用紙

2月の答え

どしどしご応募ください! 応募締め切り日： 2月28日
 提出場所：管理事務所

カガナ
 棟 号 氏名